

# NEWS RELEASE

2018年10月3日  
キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
キヤノン電子株式会社

## 高速スキャンと優れた画像処理性能を備えたドキュメントスキャナー “imageFORMULA DR-G2140” など5機種を発売

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長:坂田 正弘、以下キヤノンMJ)は、キヤノン電子株式会社(代表取締役社長:酒巻 久)製のドキュメントスキャナー「imageFORMULA(イメージフォーミュラ)」シリーズの新製品として、原稿の読み取り速度と画像処理性能を向上させたA3対応モデル“DR-G2140 / G2110”と、A4対応コンパクトモデル“DR-C230”、“DR-C225W II / C225 II”、専用ネットワークアダプター“WA10”を10月10日より順次発売します。



imageFORMULA  
DR-G2140 / G2110



imageFORMULA  
DR-C230



imageFORMULA  
DR-C225W II / C225 II



ネットワークアダプター  
WA10

### ■ imageFORMULA DR-G2140 / G2110

“DR-G2140 / G2110”は従来機種<sup>※1</sup>に比べ読み取り速度が向上し、“DR-G2140”は毎分140枚、“DR-G2110”は毎分110枚の高速スキャンを実現しています(A4ヨコ、200dpi時)。自治体、金融、医療、運輸、教育機関など、大量の書類を管理、処理する企業や団体において紙文書の電子化業務を効率化できます。また、DRプロセッサと新画像処理機能により画像処理性能が向上し、文字の薄い原稿やしわや汚れの生じた原稿を高速、高品質に補正します。

### ■ imageFORMULA DR-C230

“DR-C230”はデスクサイドや店舗のカウンターに置けるコンパクトボディーでありながら、大きさや厚さの異なる用紙に対応した搬送機構を備えています。発注書や領収書、名刺など、種類の異なる書類を混載してもスムーズに連続して読み取ることが可能です。また、厚みのあるカードや免許証、パスポート<sup>※2</sup>を、ADF(自動原稿送り装置)を通してスキャンできます。本人確認書類などのスキャンを行う店舗窓口で威力を発揮します。

### ■ imageFORMULA DR-C225W II / C225 II

“DR-C225W II / C225 II”は、給紙された原稿がUターンして本体前部に収まる搬送機構「ラウンド・スキャン」を搭載しており、排紙スペースが不要なため店舗のカウンターなどに省スペースで設置可能です。同梱ソフトウェア「CaptureOnTouch」を使用することで、スキャンデータの生成・仕分け・編集や各種クラウドサービスへの転送を簡単に行えます。Wi-Fi対応モデル“DR-C225W II”に加え、USB専用モデル“DR-C225 II”を新たに展開します。

※1 「DR-G1130 / G1100」(2012年12月発売)。「DR-G1130」は毎分130枚、「DR-G1100」は毎分100枚の読み取り速度。

※2 パスポートをスキャンする際は、オプションのキャリアシートが必要となります。

製品名	価格(税別)	発売日	国内販売計画
imageFORMULA DR-G2140	112万円	2018年10月10日	200台/年
imageFORMULA DR-G2110	84万円		400台/年
imageFORMULA DR-C230	オープンプライス		1,000台/年
imageFORMULA DR-C225W II			1,500台/年
imageFORMULA DR-C225 II			3,000台/年
WA10		2018年12月上旬	100台/年

## ■ ネットワークアダプター WA10

“WA10”は、imageFORMULAシリーズのミドルクラスのドキュメントスキャナー<sup>※3</sup>に対応したネットワークインターフェースオプションです。USB 接続専用のスキャナーを無線 LAN や有線 LAN のネットワーク環境で使用できるようになります。複数の PC で1台のスキャナーを共有できるほか、スマートフォンやタブレット端末からのスキャン、スキャナー本体のボタンへの定型業務のジョブ登録など多様な使い方が可能となり、スキャナーの活用の幅が広がります。

※3 対応機種：DR-M1060 / DR-M260 / DR-M140 / DR-C240 / DR-C230

- 
- |                     |  |                   |
|---------------------|--|-------------------|
| ● 一般の方のお問い合わせ先      | ：キヤノンお客様相談センター   | 050 - 555 - 90072 |
| ● イメージフォーミュラ ホームページ | ： <a href="http://canon.jp/imageformula">canon.jp/imageformula</a> |                   |
| ● ニュースリリースホームページ    | ： <a href="http://canon.jp/newsrelease">canon.jp/newsrelease</a>   |                   |
-

## < imageFORMULA DR-G2140 / G2110の主な特長>

### 1. カラー・モノクロともに毎分140枚／毎分110枚の高速・高画質スキャン

- ・“DR-G2140”は、カラー・モノクロともに毎分140枚、両面280面、“DR-G2110”は毎分110枚、両面220面(いずれもA4ヨコ、200dpi時)の高速読み取りが可能。
- ・読み取り速度を上げた新開発CIS(コンタクトイメージセンサー)や、画像処理用DRプロセッサにより、スキャンの高速化と画像処理の高速・高品質化を実現。

### 2. 搬送ローラーの耐久性の向上によりメンテナンス負荷を軽減

- ・材質を変更し、耐久性を向上させた交換ローラーを採用。交換ローラーキットの交換目安が従来機の45万枚から60万枚に向上。メンテナンス負荷の軽減とともにコスト削減に貢献。

### 3. 新画像処理「アクティブスレッシュールド」による二値画像の画質向上

- ・新しい二値化技術「アクティブスレッシュールド」により、しわや汚れのある原稿と文字の薄い原稿が混在してもページごとに明るさを適正化。OCR(光学文字認識)処理に適した二値画像を取得。

### 4. ネットワーク環境での利用ニーズに応える有線LAN対応

- ・従来のUSB接続に加え、新たに有線LAN(100 / 1000Base-T)接続に対応し、複数のユーザーによるネットワーク上でスキャナーの共有が可能。

### 5. 効率的なスキャン環境を提供するソフトウェア

- ・ISIS / TWAIN ドライバー(標準同梱)  
「用紙サイズ自動検知」や「斜行補正」、「文字向き自動検知」、片面と両面の原稿が混載されているときに便利な「白紙スキップ」、通常モードでは読みづらい文字を強調して読み取る「アドバンステキストエンハンスメント」など、多彩な画像処理で効率的なスキャンが可能。
- ・画像入力ソフトウェア「CaptureOnTouch Pro」(標準同梱)  
キヤノンのドキュメントスキャナーシリーズで定評のある画像入力ソフトウェア。高圧縮PDFやテキストOCR結果付きPDFの作成をはじめとするファイル作成機能や、スキャン日時などをファイル名に付与する「ネーミングスキーマ機能」、作成済みのファイルに画像を挿入し、ページの順序を変更できる編集機能など、画像入力関連機能が充実。
- ・パッチコードデコーダ(標準搭載)  
原稿内に挿入されたパッチコードシートを検知してパッチ区切りを行う「自動ファイル区切り」に対応。
- ・バーコード / 2Dコードの読み取りに標準で対応。バーコード / 2Dコードデータのファイル名への付与や、フォルダ仕分けに活用が可能。
- ・スキャナーを利用したアプリケーション開発を支援するツール「imageFORMULA DR Scanner SDK」に対応。短期間・低コストかつ柔軟にドキュメントスキャナーのシステム開発が可能。

## < imageFORMULA DR-C230の主な特長>

### 1. 高速スキャンとコンパクトデザインを両立

- ・カラー・モノクロとも毎分30枚、両面60面(A4タテ、200dpi時)の高速スキャンを実現。
- ・デスク上や店舗のカウンターなど、狭いスペースにも設置できるスタンドタイプのコンパクトデザインを採用。

### 2. 普通紙から名刺、カード、パスポートスキャンまで対応

- ・発注書や納品書、名刺など多様な紙文書をスムーズに連続スキャン可能。
- ・厚みのあるカードや免許証などに加え、オプションのキャリアシートを利用すればICチップ付きパスポートもADFを通してスキャン可能。



### 3. 便利な本体操作パネル

- ・頻繁に利用するモードや操作を最大9件までジョブとして登録し、本体操作パネルのボタンより実行可能。電源OFFにした時点で使われていたジョブを記憶する機能を搭載しており、再開する際に効率的にスキャン作業が可能。
- ・操作パネルにDFR(Double Feed Release) ボタンを搭載。付箋紙の貼られた原稿や封筒など、本来重送と検知されたくない原稿を重送検知した際にDFRボタンを押してスキャンの継続が可能。



### 4. 多彩な画像処理を実現する ISIS / TWAIN ドライバー

- ・標準同梱の ISIS / TWAIN ドライバーでは、通常のスキャンモードに加え、「用紙サイズ自動検知」、「斜行補正」、「文字向き自動検知」や、片面と両面の原稿が混載されているときに便利な「白紙スキップ」、通常モードでは読みづらい文字を強調して読み取る「アドバンステキストエンハンスメント」など、多彩な画像処理機能を搭載。

### 5. 画像入力ソフトウェア「CaptureOnTouch Pro」

- ・高機能スキャニングソフト「CaptureOnTouch Pro」を同梱。ファイルの暗号化やファイル名の自動生成、白紙によるファイル区切り、1回のスキャンで複数の画像を生成できるマルチストリーム対応など、多彩な機能がスキャン業務をサポート。
- ・オプションのバーコードモジュール(一次元コード)または2Dコードモジュール(二次元コード)と連携することにより、バーコード/2Dコードの読み取りに対応。バーコード/2Dコードデータのファイル名への付与や、フォルダ仕分けにも活用が可能。
- ・ファイル形式は、PDF、PDF/A、JPEG、TIFF、BMPに加え、PowerPoint形式にも対応。PDFは、「高圧縮」「テキスト検索」にも対応。

## < imageFORMULA DR-C225W II / C225 II の主な特長 >

### 1. 搬送機構「ラウンド・スキャン」で省スペースを実現

- ・給紙された原稿がUターンして本体前部に収まる搬送機構「ラウンド・スキャン」により、原稿の排紙スペースを確保する必要のない省スペース性を実現。紙文書をセットしボタンを押せば、すぐにスキャン開始。
- ・スタイリッシュでクールなブラックデザインを採用し、ボタンやレバーの配色などを刷新。操作部の視認性が向上し、より直感的な操作が可能。



### 2. リタードローラー機構「ダブらんスキャン」で重送を抑止

- ・「リタード方式」ローラー機構を採用。1度に2枚の原稿が送られた際、リタードローラーに触れた2枚目の原稿をやさしく押さえ原稿を傷めず分離することで、重なった原稿を引き離し1枚ずつ搬送。原稿の重送による読み取りエラーを抑止し、スムーズな連続スキャンを実現。

### 3. シンプル操作で編集可能、同梱ソフトウェア「CaptureOnTouch V4」

- ・操作性の改善に加え、使用するスキャナーのモデルが選択可能になり汎用性が向上。より効率的なデータの作成・仕分け・編集を実現。



### 4. 優れた搬送性能と用途に合わせた接続方法に対応

- ・USB と Wi-Fi<sup>\*</sup>接続いずれの接続方法でもカラー・モノクロとも毎分 25枚、両面 50面 (A4 タテ、200dpi 時) の搬送性能を実現。
- ・原稿台に最大30枚まで給紙原稿をセット可能。普通紙に加え薄紙にも対応。
- ・本体背面ボタンで USB と Wi-Fi 接続の切り替えが可能。

※ Wi-Fi 接続は DR-C225W II のみ対応。

## < WA10の主な特長 >

### USB 対応モデルをネットワーク上で利用可能

- ・imageFORMULA シリーズに接続して利用するネットワークアダプター。
- ・複数の PC でのスキャナーの共有、スマートフォンやタブレット端末からスキャナーへジョブ登録やスキャン指示といった多様な使い方を実現。

< 対応機種 > DR-M1060 / DR-M260 / DR-M140 / DR-C240 / DR-C230

## < ドキュメントスキャナーの国内市場動向 >

ドキュメントスキャナーの2017年の国内市場規模は約9万2千台でした。2018年は約9万1千台と予想しています。

働き方改革の取り組みやRPAの普及などオフィス業務の効率化を図る動きの中で、紙文書の電子化やOCRによるテキストデータ化など、企業におけるスキャナーの活用のニーズは徐々に高まりつつあります。企業の合理化による拠点統廃合などにより本部での集中入力業務に対応する高速スキャナーのニーズが高まる一方、各拠点で電子化を行い、データは本部で管理するという分散入力業務の形も増えており、デスクサイドで使いやすいコンパクトで高性能なスキャナーのニーズも高まっています。

こうした企業ニーズの高まりを受け、ドキュメントスキャナー市場は、今後も堅調に推移すると見込んでいます。(キヤノン MJ 調べ)



## <主な仕様>

### imageFORMULA DR-G2140

型式		卓上型シートスルースキャナー			
対象原稿	サイズ	幅：50.8mm～305mm 長さ：70mm～432mm(長尺モード時は最大5,588mm)			
	厚さ	分離給紙時：0.04～0.25mm(20～209g/m <sup>2</sup> ) 非分離給紙時：0.04～0.30mm(20～255g/m <sup>2</sup> )			
	原稿の制限	NCR ペーパー(感圧紙)：可(向きに制限あり)、バインダ用開穴紙：可(穴に制限あり) 裏カーボン紙：不可、カール：8mm 以下 折れ・しわ：のばしてから給紙			
最大トレイ積載量(カール量含む)		A4(80g/m <sup>2</sup> 紙)約500枚、かつ積載高さ48mm 以下			
1日あたりの読取量の目安 <sup>※1</sup>		～70,000枚/日			
読取センサー		CIS			
読取面		片面/両面			
背景色		黒			
読取モード	二値	白黒、誤差拡散、アドバンスドテキストエンハンスメント、 アドバンスドテキストエンハンスメントII、アクティブスレッシュホルド			
	多値	256階調グレースケール/24bit カラー			
光学解像度		600dpi			
出力解像度		100×100dpi、150×150dpi、200×200dpi、240×240dpi、 300×300dpi、400×400dpi、600×600dpi			
読取速度 (A4ヨコ) <sup>※2</sup>	モード	解像度	片面	両面	
		白黒/ グレースケール	200dpi	140枚/分	280面/分
			300dpi	140枚/分	280面/分
	600dpi		38枚/分	76面/分	
	カラー	200dpi	140枚/分	280面/分	
		300dpi	140枚/分	280面/分	
600dpi		38枚/分	76面/分		
読取速度 (A4タテ) <sup>※2</sup>	モード	解像度	片面	両面	
		白黒/ グレースケール	200dpi	110枚/分	220面/分
			300dpi	110枚/分	220面/分
	600dpi		30枚/分	60面/分	
	カラー	200dpi	110枚/分	220面/分	
		300dpi	110枚/分	220面/分	
600dpi		30枚/分	60面/分		
給紙方法		標準/自動/手差し			
インターフェース		USB3.1 Gen1/有線LAN(10Base-T/100Base-TX/1000Base-T)			
ドライバー		ISIS/TWAIN			
ドロップアウトカラー		赤、緑、青に切り替え。 または、カスタムカラードロップアウト機能。 赤、緑、青強調モード。またはカスタム色強調モード。			
光源ピーク波長		R：633nm G：552nm B：485nm			
主なドライバー機能		斜行補正、用紙サイズ自動検知、白紙スキップ、カラー・白黒自動判別/カラー・グレー自動判別、 裏写り・地色除去、モアレ除去、文字向き検知、バインダ穴消し、黒枠消し、半折スキャン			
その他機能		長尺モード、超音波重送検知、ステーブル検知			
電源		100V(50/60Hz)			
消費電力		動作時：最大66.5W、待機時：3.5W 以下			
使用環境		温度：10～35.0℃、湿度：20～80%RH			
対応 OS		Windows 7 SP1(32bit/64bit)、Windows 8.1(32bit/64bit)、Windows 10(32bit/64bit)、 Windows Server 2008 R2 SP1、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2016			
重量		約25.0kg			
外形寸法		480(幅)×569(奥行)×315(高さ)mm			
オプション		インプリンターユニット、キャリアシート、Flatbed Scanner Unit 102、Flatbed Scanner Unit 201			
消耗品		交換ローラーキット、分離パッド			
同梱ソフト		CaptureOnTouch Pro			

※1 当数値はあくまでも目安であり、想定使用時間とスキャンスピードより算出しています。

※2 PC性能、機能設定などの条件により速度が異なる場合があります。

# imageFORMULA DR-G2110

型式		卓上型シートスルースキャナー			
対象原稿	サイズ	幅：50.8mm～305mm 長さ：70mm～432mm(長尺モード時は最大5,588mm)			
	厚さ	分離給紙時：0.04～0.25mm(20～209g/m <sup>2</sup> ) 非分離給紙時：0.04～0.30mm(20～255g/m <sup>2</sup> )			
	原稿の制限	NCR ペーパー(感圧紙)：可(向きに制限あり)、バインダ用開穴紙：可(穴に制限あり) 裏カーボン紙：不可、カール：8mm以下 折れ・しわ：のばしてから給紙			
最大トレイ積載量(カール量含む)		A4(80g/m <sup>2</sup> 紙)約500枚、かつ積載高さ48mm以下			
1日あたりの読取量の目安 <sup>※1</sup>		～50,000枚/日			
読取センサー		CIS			
読取面		片面/両面			
背景色		黒			
読取モード	二値	白黒、誤差拡散、アドバンスドテキストエンハンスメント、アドバンスドテキストエンハンスメントII、アクティブスレッシュホールド			
	多値	256階調グレースケール/24bitカラー			
光学解像度		600dpi			
出力解像度		100×100dpi、150×150dpi、200×200dpi、240×240dpi、300×300dpi、400×400dpi、600×600dpi			
読取速度 (A4ヨコ) <sup>※2</sup>	モード	解像度	片面	両面	
		白黒/ グレースケール	200dpi	110枚/分	220面/分
			300dpi	110枚/分	220面/分
	600dpi		30枚/分	60面/分	
	カラー	200dpi	110枚/分	220面/分	
		300dpi	110枚/分	220面/分	
600dpi		30枚/分	60面/分		
読取速度 (A4タテ) <sup>※2</sup>	モード	解像度	片面	両面	
		白黒/ グレースケール	200dpi	90枚/分	180面/分
			300dpi	90枚/分	180面/分
	600dpi		25枚/分	50面/分	
	カラー	200dpi	90枚/分	180面/分	
		300dpi	90枚/分	180面/分	
600dpi		25枚/分	50面/分		
給紙方法		標準/自動/手差し			
インターフェース		USB3.1 Gen1/有線LAN(10Base-T/100Base-TX/1000Base-T)			
ドライバー		ISIS/TWAIN			
ドロップアウトカラー		赤、緑、青に切り替え。 または、カスタムカラードロップアウト機能。 赤、緑、青強調モード。またはカスタム色強調モード。			
光源ピーク波長		R：633nm G：552nm B：485nm			
主なドライバー機能		斜行補正、用紙サイズ自動検知、白紙スキップ、カラー・白黒自動判別/カラー・グレー自動判別、裏写り・地色除去、モアレ除去、文字向き検知、バインダ穴消し、黒枠消し、半折スキャン			
その他機能		長尺モード、超音波重送検知、ステーブル検知			
電源		100V(50/60Hz)			
消費電力		動作時：最大66.5W、待機時：3.5W以下			
使用環境		温度：10～35.0°C、湿度：20～80%RH			
対応 OS		Windows 7 SP1(32bit/64bit)、Windows 8.1(32bit/64bit)、Windows 10(32bit/64bit)、Windows Server 2008 R2 SP1、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2016			
重量		約25.0kg			
外形寸法		480(幅)×569(奥行き)×315(高さ)mm			
オプション		インプリンターユニット、キャリアシート、Flatbed Scanner Unit 102、Flatbed Scanner Unit 201			
消耗品		交換ローラーキット、分離パッド			
同梱ソフト		CaptureOnTouch Pro			

※1 当数値はあくまでも目安であり、想定使用時間とスキャンスピードより算出しています。

※2 PC性能、機能設定などの条件により速度が異なる場合があります。

## imageFORMULA DR-C230

形式	卓上型シートスルースキャナー			
対応原稿	幅	50.8-216mm		
	長さ	54-356mm		
	厚さ(坪量)	分離：0.04-0.25mm (27-209g/m <sup>2</sup> ) 非分離：0.04-0.30mm (27-255g/m <sup>2</sup> )		
	長尺	最大3,000mm		
	パスポート	88mm×125mm 厚さ4mm 以下 (パスポートを開き、オプションのキャリアシートに入れて搬送)		
	カード	54mm×86mm 厚さ1.4mm 以下 (横送りのみ、エンボス可、エンボス無し3枚、エンボスあり1枚)		
	名刺	原稿サイズ：幅50.8×長さ85mm 以上 厚さ(坪量)：380g/m <sup>2</sup> (0.45mm) 以下		
最大トレイ積載量	60枚(80g/m <sup>2</sup> 紙) かつ積載高さ6mm 以下			
1日あたりの読取量の目安	～3,500枚/日			
読取センサー	CIS			
光学解像度	600dpi			
出力解像度	100×100dpi、150×150dpi、200×200dpi、240×240dpi、 300×300dpi、400×400dpi、600×600dpi			
読取面	片面/両面			
読取速度 (A4タテ) <sup>*1</sup>	モード	解像度	片面	両面
		白黒/ グレースケール	200dpi	30枚/分
	300dpi		30枚/分	60面/分
	600dpi		16枚/分	32面/分
	カラー	200dpi	30枚/分	60面/分
		300dpi	20枚/分	40面/分
		600dpi	4枚/分	8面/分
原稿分離方式	リタードローラー方式			
インターフェース	High-Speed USB2.0			
外形寸法	トレイを閉じた状態：291(幅)×253(奥行き)×231(高さ)mm トレイを開けた状態：291(幅)×603(奥行き)×363(高さ)mm			
重量	約2.8kg			
消費電力	動作時最大：19W 以下 スリープモード：1.4W 以下 電源 OFF 時：0.1W 以下			
同梱ソフト	CaptureOnTouch Pro、ISIS/TWAIN ドライバー			
オプション	Flatbed Scanner Unit 102、Flatbed Scanner Unit 201、 バーコードモジュール v4、2D コードモジュール v1			
消耗品	交換ローラーキット(リタードローラー、送りローラー)			

※1 PC性能、機能設定などの条件により速度が異なる場合があります。



## imageFORMULA DR-C225 II

型式		卓上型シートスルースキャナー		
読取センサー		CIS		
光学解像度		600dpi		
読取面		片面／両面		
読取速度 (A4 タテ)	モード	解像度	片面	両面
	白黒/ グレースケール	200dpi	25枚 / 分	50面 / 分
		300dpi	25枚 / 分	50面 / 分
		600dpi	13枚 / 分	26面 / 分
	24bit カラー	200dpi	25枚 / 分	50面 / 分
		300dpi	15枚 / 分	30面 / 分
600dpi		4枚 / 分	6面 / 分	
対象原稿	ラウンド 排紙	幅	50.8-216mm	
		長さ	70-356mm	
		厚さ(坪量)	0.06-0.15mm (52-128g/m <sup>2</sup> )	
	ストレート 排紙	幅	50.8-216mm	
		長さ	53.9-356mm	
		厚さ(坪量)	0.05-0.25mm (40-209g/m <sup>2</sup> )	
		長尺	最大3,000mm	
		カード	幅53.9mm長さ85.5mm厚さ0.76mm以下 (エンボス部は、1.4mm 以下)	
名刺	原稿サイズ 50.8×53.9mm以上、厚さは0.35mm以下(300g/m <sup>2</sup> ) (縦搬送)			
最大トレイ積載量		30枚(80g/m <sup>2</sup> 紙) かつ積載高さ6mm以下		
原稿分離方式		リタードローラー方式		
インターフェース		High-Speed USB2.0		
外形寸法		トレイを閉じた状態：300(幅)×156(奥行き)×220(高さ) mm トレイを開けた状態：300(幅)×235(奥行き)×339(高さ) mm		
重量		約2.7kg		
消費電力		動作時最大：12.7W 以下 スリープモード時：1.7W 以下 電源オフ時：0.5W 以下		
同梱ソフト		CaptureOnTouch、ISIS/TWAIN ドライバー		
消耗品		交換ローラーキット(リタードローラー、送りローラー)		

## imageFORMULA DR-C225W II

型式		卓上型シートスルースキャナー		
読取センサー		CIS		
光学解像度		600dpi		
読取面		片面/両面		
読取速度 (A4 タテ) Wi-Fi 接続時	モード	解像度	片面	両面
	白黒/ グレースケール	200dpi	25枚/分	50面/分
		300dpi	25枚/分	35面/分
		600dpi	6枚/分	6面/分
	24bit カラー	200dpi	25枚/分	50面/分
		300dpi	15枚/分	17面/分
600dpi		4枚/分	4面/分	
読取速度 (A4 タテ) USB 接続時	モード	解像度	片面	両面
	白黒/ グレースケール	200dpi	25枚/分	50面/分
		300dpi	25枚/分	50面/分
		600dpi	13枚/分	26面/分
	24bit カラー	200dpi	25枚/分	50面/分
		300dpi	15枚/分	30面/分
600dpi		4枚/分	6面/分	
対象原稿	ラウンド 排紙	幅	50.8-216mm	
		長さ	70-356mm	
		厚さ(坪量)	0.06-0.15mm (52-128g/m <sup>2</sup> )	
	ストレート 排紙	幅	50.8-216mm	
		長さ	53.9-356mm	
		厚さ(坪量)	0.05-0.25mm (40-209g/m <sup>2</sup> )	
		長尺	最大3,000mm	
		カード	幅53.9mm長さ85.5mm厚さ0.76mm以下(エンボス部は、1.4mm 以下)	
名刺	原稿サイズ 50.8×53.9mm以上、厚さは0.35mm以下(300g/m <sup>2</sup> ) (縦搬送)			
最大トレイ積載量		30枚(80g/m <sup>2</sup> 紙) かつ積載高さ6mm以下		
原稿分離方式		リタードローラー方式		
インターフェース		High-Speed USB2.0		
外形寸法		トレイを閉じた状態：300(幅)×156(奥行き)×220(高さ) mm トレイを開けた状態：300(幅)×235(奥行き)×339(高さ) mm		
重量		約2.8kg		
消費電力		動作時最大：15.6W 以下 スリープモード時：4.4W 以下 電源オフ時：0.5W 以下		
同梱ソフト		CaptureOnTouch、ISIS/TWAIN ドライバー		
消耗品		交換ローラーキット(リタードローラー、送りローラー)		

## WA10

型式		ネットワークアダプター	
スキャナー接続用インターフェース		Hi-Speed USB2.0(Type A)	
ネットワークインターフェース		IEEE802.3 10Base-T/100Base-TX/1000Base-T	
無線 LAN	無線準拠規格	IEEE802.11b/g/n(2.4GHz のみ対応)	
基本仕様	周波数	2.4GHz 帯	
	伝送方式	DSSS,DBPSK、CCK、16-QAM、64-QAM	
	データレート	IEEE802.11b：最大 11Mbps IEEE802.11g：最大 54Mbps IEEE802.11n：最大 72.2Mbps	
	セキュリティ	WPA-PSK(TKIP/AES)、WPA2-PSK(TKIP/AES)、WEP、open	
	簡易設定	WPS	
電源		100V(50/60Hz) ※ AC アダプター スキャナー同梱品を使用	
消費電力		動作時：7W 以下、待機時：4.5W 以下、 電源オフ時：0.1W 以下	
使用環境		温度：10～35°C、湿度：20～85%RH	
質量		約179g(本体のみ)	
外形寸法		116(幅)×93.6(奥行き)×28.8(高さ) mm	

2018年10月3日  
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

## 新製品の参考価格のご案内

本日発表した新製品の参考価格をご案内いたします。

### < ドキュメントスキャナー本体 >

製品名	発売日	価格	参考価格※
imageFORMULADR-G2140	2018年 10月10日	112万円	—
imageFORMULA DR-G2110		84万円	—
imageFORMULA DR-C230		オープンプライス	48,800円
imageFORMULA DR-C225W II		オープンプライス	42,800円
imageFORMULA DR-C225 II		オープンプライス	37,800円

### < ネットワークアダプター >

製品名	発売日	価格	参考価格※
WA10	2018年 12月上旬	オープンプライス	20,000円

※ 上記参考価格は市場想定価格であり、各販売店での価格を拘束するものではありません。  
各販売店での価格は各店にお問い合わせください。

---

● 一般の方のお問い合わせ先 : キヤノンお客様相談センター 050-555-90072

---